

愛知県、千葉県の家きん農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (国内30、31例目)

【発生農場】

▼30例目(愛知県内今季7例目)

所在地：愛知県常滑市

飼養状況：採卵鶏(約9.1万羽)

▼31例目(千葉県内今季4例目)

所在地：千葉県旭市

飼養状況：採卵鶏(約3.8万羽)

【発生経緯】

- (1)1月16日(木曜日)、農場から死亡羽数の増加がみられる旨の通報を受けて、農場へ立入検査を実施。
- (2)同日、鳥インフルエンザの簡易検査を実施し、陽性であることが判明。
- (3)同日、遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

令和6年度秋以降の
全国の鳥インフルエンザ情報はこちら⇒

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/r6_hpai_kokunai.html (農林水産省HP)



改めて飼養衛生管理基準の遵守徹底を
どうぞよろしくお願いいたします！



飛騨家畜保健衛生所

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL:0577-33-1111(内線403) FAX:0577-32-9019

※閉庁時には案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所
家畜衛生情報はこちら↓

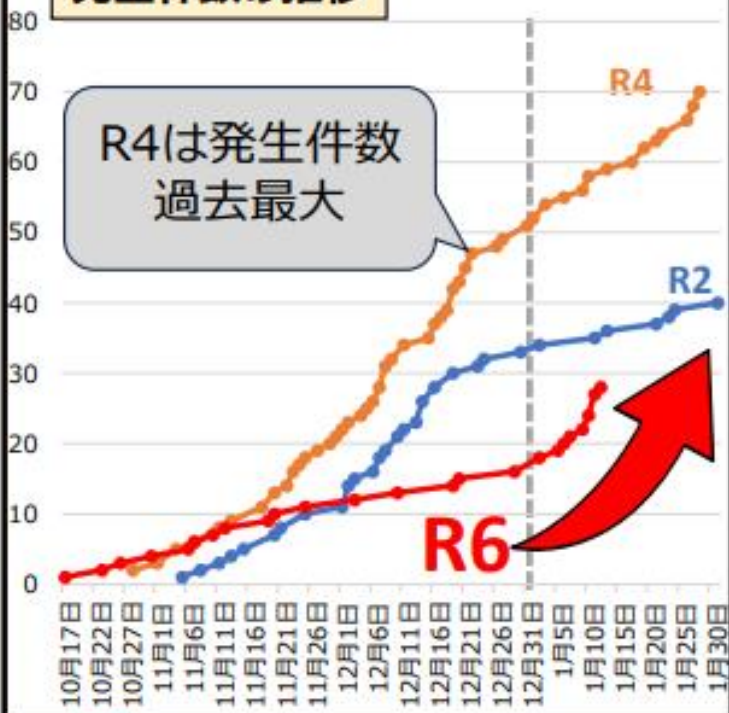


高病原性鳥インフルエンザの発生が急増しています！！

家きん飼養農場では最大限の警戒をお願いします

特に大規模農場、既発生地域、養鶏密集地域は具体的な対策強化を徹底

発生件数の推移



年明けから過去にないほどの勢いで発生件数が急増！
特に養鶏密集地域で連続して発生



具体的な対策のポイント

- ◆ 鶏の様子がおかしいと感じたら**家畜保健衛生所に連絡を！**
- ◆ 農場周辺にウイルスが大量に存在しているので、**入退場時や敷地周辺の消毒**により人・車両・塵埃によるウイルス持ち込み防止を徹底！
- ◆ **防鳥ネットの設置・修繕、隙間の穴埋め**など、カラス等の野鳥、野生動物侵入防止対策を再点検！



車両・手指・物品消毒の徹底

集卵ベルト等の開口部の隙間対策

防鳥ネットや鶏舎破損の補修